

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなるよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	介護計画の内容を理解していない職員もいる。	チーム全員で本人がより良く暮らすための介護計画を作成する。	現状の課題や気づきを全員で話し合い援助目標とサービス内容を導きだし、想いを共有して関わる。	3ヶ月
2	33	利用者の重度化や看取りの介護が増え、職員の精神的負担がある。	全職員が看取り介護に関する共通認識を持つ。	全職員にターミナルケアについての研修をし理解を深める。	6ヶ月
3	49	ユニットごとの外出が多く1人ひとりの希望には沿っていない。	利用者の希望での外出の実現。	本人の希望を把握し行きたい所へ行けるよう居室担当が主になり計画する。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。